

# 校長室より

平成30年5月31日

## 荒高生の活躍

校長室から見える山々の緑が柔らかな若葉から濃い緑色となり、季節の変化を感じさせられます。5月も終わろうとしています、この1ヶ月間の生徒の主な活躍をご紹介します。

最初に5月1日に置賜地区高校総体の壮行式が開催されました。ステージ一杯に並んだ選手たちの大会にかける意気込みは、部長の決意表明で感じ取ることができました。放課後にグラウンド、体育館に幾度か足を運びましたが、どの部活動も新入生を加え、精一杯練習をしている姿を見てきました。生徒たちの練習成果を十分に発揮できることを祈った壮行式でした。

主な大会の結果ではテニス部の女子は1回戦に勝利しての第2位、バドミントン部女子も1回戦に勝利しての第3位と立派な成績を収めました。テニス部男子は団体第2位、シングルスで2名が第3位の成績でした。5月26日に開催された囲碁の県大会では女子が全国高等学校囲碁選手権大会、全国高等学校総合文化祭への出場が決定しました。さらには5月27日に開催された水泳の置賜地区大会で、50M、100M自由形で本校1年次の生徒が優勝したことを聞き、県大会での活躍を期待しているところです。総じて、どの部活動も力を十分に発揮した大会でした。

5月2日には前期の生徒総会が開催されました。本校創立70周年に相応しい生徒会スローガン、「ARATO 70～受け継ぐ伝統、創ろう未来～」を全校生徒に説明をしてくれました。6月の体育祭では、70人でのリレーを企画していることを聞いています。6月16日に開催される体育祭を楽しみにしているところです。また、生徒会の執行部は5月24日に開催された長井工業高校とのキャンパス制交流学習会でも本校の生徒会活動を発表してくれました。大活躍の生徒会の皆さんです。

【地区高校総体の壮行式風景】



【前期生徒総会の風景】



【健闘したテニス部女子の試合風景】



【賞状伝達式の風景】

